

平成 23 年 1 月 14 日

各 位

マ ネ ッ ク ス グ ル ー プ 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 C E O 松 本 大
(コ ー ド 番 号 8 6 9 8 東 証 第 一 部)

本日、当社の子会社であるマネックス証券株式会社(代表取締役社長 CEO 松本 大)が、
エヌ・ティ・ティ・ビズリンク株式会社(本社：東京都文京区、代表取締役社長
月間 郁夫)と共同で下記プレスリリースを行いましたので、お知らせいたします。

記

マネックス証券株式会社／エヌ・ティ・ティ・ビズリンク株式会社 プレスリリース (添付)

マネックス証券が一括口座管理サービス「**MONEX ONE**」の提供を開始

以 上

【お問合せ先】

マネックスグループ株式会社

社長室 コーポレートコミュニケーション担当 久保田 電話 03-6212-3750

マネックス証券株式会社

マーケティング部 PR 担当 町田 電話 03-6212-3800

エヌ・ティ・ティ・ビズリンク株式会社

データセンタ事業部 ビジネス開発部 友貞 電話 03-6381-2666

平成 23 年 1 月 14 日

各 位

マ ネ ッ ク ス 証 券 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 C E O 松 本 大
エヌ・ティ・ティ・ビズリンク株式会社
代 表 取 締 役 社 長 月 間 郁 夫

マネックス証券が一括口座管理サービス「MONEX ONE」の提供を開始

マネックス証券株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO 松本 大、以下「マネックス証券」）は、エヌ・ティ・ティ・ビズリンク株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長 月間 郁夫、以下「NTT ビズリンク」）が提供するアカウントアグリゲーションサービス「Agurippa（アグリッパ）」を利用し、一括口座管理サービス「MONEX ONE」の提供を、下記の通り 2011 年 1 月 17 日より開始いたしますので、お知らせいたします。

記

1. サービスの概要および目的

一括口座管理サービス「MONEX ONE」は、NTT ビズリンクが提供する ASP サービス「Agurippa」を、マネックス証券の口座保有者向けにカスタマイズしたアカウントアグリゲーションサービス（注¹）です。マネックス証券およびマネックス証券以外の金融機関等の口座情報を集約し、お客さまの利用されている複数の金融機関にまたがる資産状況を一元的に可視化することが可能となります。

（注 1）アカウントアグリゲーションサービスとは、お客さまがインターネット上で利用する金融機関等、異なる複数のコンテンツサイトのログイン ID とパスワード等を登録することで、複数の口座情報を集約して一括表示するサービスをいいます。

2. 「MONEX ONE」の機能および特長

① 複数の金融機関等の口座情報の一括管理

- ・ お客さまがご利用の銀行・証券・クレジットカード等複数の口座情報を一括管理することができます。また登録した各コンテンツサイトへ、アカウントアグリゲーションの画面から簡単にログインすることもできます。
- ・ お客さまのログイン ID およびパスワード等の口座情報は、NTT ビズリンクがデータセンタービジネスで長年培ってきた技術力・オペレーション力と実績をベースとした高いセキュリティ（注²）で保護されておりますので、安心してご利用いただけます。
- ・ ご登録いただけるコンテンツサイトは 2011 年 1 月現在、銀行、証券、クレジットカード、公共料金およびポイントサイト等 138 サイトです。今後もお客さまの利便性向上

のため、順次対応コンテンツサイトを拡大する予定です。

② マネックス証券の資産設計ツール「MONEX VISION β (マネックス・ビジョン・ベータ)」^(注3)との連携

- ・ 「MONEX ONE」で管理する、マネックス証券以外の銀行や証券の資産情報（預金、株式および投資信託等）を「MONEX VISION β 」に取り込み、マネックス証券の保有資産とあわせて分析・アドバイスを得ることができます。また「MONEX VISION β 」に取り込む資産は、銘柄ごとに設定することができます。
- ・ 「MONEX VISION β 」に取り込んだ預金や株式（ETF、REITも含む）等の資産情報は、投資信託を除き自動的に資産クラスに分類されます。投資信託に関しても、マネックス証券で取扱いのある銘柄であれば、自動的に資産クラスに分類するように設定できます。また、取扱いのない銘柄であってもイボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社^(注4)の「投信まとなび」サイト等を参考に、お客さまご自身にてデータを入力していただくことで11種類の資産クラスに配分し分析することができます。

(注2) セキュリティについては「FISC 安全対策基準」も参考にしております。なお、「FISC 安全対策基準」とは、財団法人 金融情報システムセンターが金融機関等のよりどころとなる共通の安全対策基準として発行しているガイドラインであり、設備・運用・技術に関連した項目が策定されています。

(注3) 「MONEX VISION β 」は、マネックス証券が2010年10月から提供を開始した資産設計アドバイスツールです。保有資産の資産構成を分析・可視化し、目標と現在のポートフォリオとの比較・分析や追加購入プランの提案等を、最新の金融工学理論をもとにアドバイスします。

(注4) イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社について

イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社は、投資収益率のデータベースや、期待リターン・リスク推計、モデル・ポートフォリオ策定等の分野で日米をはじめ世界中の多くの資産運用機関や金融機関から高い評価を得ているイボットソン・アソシエイツの日本法人です。

イボットソン・アソシエイツ（米国本社）の運用・助言契約実績

運用・助言契約の顧客数：約100社（金融機関や年金等）

運用・助言契約の資産残高：約554億ドル（ファンド・オブ・ファンズや401k等）

（いずれも2010年6月末時点）

イボットソン・アソシエイツ・ジャパン ウェブサイト <http://www.ibbotson.co.jp/>

3. 提供概要

提供開始日：2011年1月17日（月）

マネックス証券およびNTT ビズリンクの都合により、本ツールの提供を停止または終了する場合がございます。

ご利用料金：無料

ご利用条件：マネックス証券の証券総合取引口座を保有し、資産設計アドバイスツール「MONEX VISION β」および「MONEX ONE」のご利用規約にそれぞれ同意し、利用申込みをしていただける方。なお、「MONEX VISION β」のご利用料金は無料です。

マネックス証券では、「MONEX ONE」や「MONEX VISION β」等のツールの提供や改良を行うことで、より良い「マネー」サービスの提供を行ってまいります。

詳細は、マネックス証券ウェブサイト(<http://www.monex.co.jp/>)、およびNTT ビズリンクが運営するAgurippaウェブサイト (<http://agurippa.com/>) をご覧ください。

以 上

【マネックス証券株式会社について】

- 株 主：マネックスグループ株式会社
- 設 立：1999年5月
- 資 本 金：7,425百万円
- 事業内容：個人投資家向けオンライン証券業
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号
加入協会：日本証券業協会・社団法人金融先物取引業協会
- 企業URL：<http://www.monex.co.jp/>

【エヌ・ティ・ティ・ビズリンク株式会社について】

- 株 主：エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、東日本電信電話株式会社
- 設 立：2001年7月
- 資 本 金：24.5億円
- 事業内容：データセンタサービス事業、テレビ会議サービス事業
- 企業URL：<http://www.nttbiz.com/>

《参考資料》

「MONEX ONE」画面イメージ

The screenshot displays the MONEX ONE web interface. At the top, it shows the logo and the text '一括口座管理サービス MONEX ONE'. Below this, there's a navigation bar with '一括更新' and 'ログアウト' buttons. The main content area is divided into two sections: '証券' (Securities) and '銀行' (Banks). Each section contains a table of account balances and a summary row.

名称	商品	残高	操作	詳細
マネックス証券	お預け金等	16,257円		
	株式	10,000円		
	投資信託	1,001円	変更 削除 更新 ログイン	詳細
	投資信託(外貨建)	16,945円		
証券 小計		44,203円		

名称	商品	残高	操作	詳細
三菱東京UFJ銀行	普通預金等	74,547円		
	投資信託	5,006円	変更 リンク	詳細
銀行 小計		79,553円		

Below the tables, there are three lines of disclaimer text in Japanese. To the right of the main content, there is a 'メニュー' (Menu) sidebar with items like '口座登録', '履歴照会', '登録可能なサイト一覧', and 'ヘルプ'. At the bottom right, there is a circular graphic with the text 'MONEX VISION βに取り込めます' and an image of a computer monitor displaying a data table.



※ 画面は現時点のサンプルであり、変更する可能性があります。

【お問合せ先】

マネックス証券株式会社

マーケティング部 PR 担当 町田 電話 03-6212-3800

エヌ・ティ・ティ・ビズリンク株式会社

データセンタ事業部 ビジネス開発部 友貞 電話 03-6381-2666